



音の旅

津軽三味線、

新春コンサート

2022年1月16日(日)

開場 > 14:30 開演 > 15:00
チケット > 3,500円(ケーキセット付)
出演 > 小野越郎(三味線)

びすた〜り
Monthly
Concert
2022



音楽と、
ケーキと、コーヒーで、
素敵なティータイムを！

ヴァレン
コンサート
タイム
イン

幹

miki

2022年2月13日(日)

[1部] 開場 > 11:30 開演 > 12:00

[2部] 開場 > 14:30 開演 > 15:00

チケット > 3,500円(ケーキセット付)

出演 > 幹miki(ヴォーカル) 斎藤めぐむ(ピアノ)



ロザリオ

Rosario

～祈り・ボサノバとサンバにのせて～

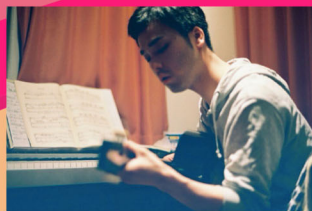
2022年3月13日(日)

開場 > 14:30 開演 > 15:00

チケット > 4,000円(ケーキセット付)

出演 > 菅田かおり(ヴォーカル) 大垣涼太(ギター)

齋藤寛(パーカッション)



予約問い合わせ先

びすた〜り榴ヶ岡

TEL 022-299-2888

E-Mail : bistari_tsutsujigaoka@hop-miyagi.org

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地 みやぎNPOプラザ1階

http://hop-miyagi.org/bistari/

虹のさかなプロダクション

TEL 070-8490-4379

E-Mail : nijinosakana.music@gmail.com

主催 : 虹のさかなプロダクション

協力 : びすた〜り榴ヶ岡、アートインクルージョン



JR仙石線 榴ヶ岡駅徒歩7分(駐車場有)



コンサートとのArt Collaboration

成田 真梨菜

(妄想エンジン全開娘)



展示期間 > 2022年1月16日(日) - 3月13日(日) まで

虹のさかなプロダクション

音楽を主体とした文化芸術を通して、教育福祉・社会貢献に繋がるようなコーディネートを発信している。仙台を拠点に、後進の育成、地域や企業との音楽プログラムコンサートの企画運営、人と人との繋がりを大切に音楽・芸術の持つ力を発信することを目指し活動しています。

アートインクルージョン

障害のある方が、アートに関わる仕事を通して自立できるような継続的なトレーニングを行っている就労継続支援B型の障害福祉事業所です。自身の才能を確認し、磨きをかけ、自分の好きな道を追って行くことで、新たな意味と価値を手にしていくことを目指し活動しています。

Monthly Concert 2022



小野越郎 *Tsunao Ono*

秋田県仙北市生まれ。18歳より津軽三味線を山田千里師に師事し、本場青森県は弘前にて修行を積む。劇団わらび座の三味線奏者として数々の作品で国内・海外公演に参加。舞台作品の作曲・編曲の仕事にも携わる。その後独立し白石市に拠点を移し、伝統曲・自作曲を織り交ぜたソロ演奏の他、「和力」「三人十色」などのグループでも活動。世界的な民族音楽フェスティバル「WOMAD」をはじめ多くの海外公演にて好評を得る。津軽三味線の持つ力強さや独特のリズム・音色の多彩さを基にした自作曲にも定評がある。またエフェクターやループマシンを使った演奏表現も得意とし、様々な音色を駆使した独自の表現を求めて創作活動を続けている。ソロCD「九つの物語」を Green fin records よりリリース。



幹 *miki*

宮城県蔵王町在住。シンガーソングライター。
雄大な自然に囲まれた環境で暮らしながら、日々音楽の創作活動中。専門学校日本デザイナー芸術学院の時に音楽プロデューサー須藤見氏（尾崎豊、浜田省吾、玉置浩二等）にその才能を認められ、同氏プロデュースによる村下孝蔵トリビュートアルバム「絵日記と紙芝居」（2006年リリース）に唯一アマチュアで参加（当時はジュジュ名）。村下孝蔵後期の傑作曲「だめですか?」をカバー。その後、地元宮城県仙台市を拠点に本格的な音楽活動を始める。これまでにCDシングル5枚、アルバム4枚をリリース。地元仙台の結婚式場（マリアージュ・アン・ヴィラ）のテレビCM曲で起用された「ハレル夜」が話題に。2017年、東北みやぎ復興マラソンの応援ソングに「ともに歩こう」が起用される。



齋藤めぐむ *Megumu Saito*

伴盤楽器奏者。
音楽に携わっていた両親の影響と幼稚園の先生からの勧めで、4歳からエレクトーンを小野寺幹子氏に師事。高校卒業後、仙台市を中心に演奏活動を始める。キーボードソロ演奏の他、様々な楽器とのセッションを行っており、アーティストのサポートキーボードとしても演奏を行っている。またミュージカルやパレエ等の舞台楽曲制作、TVCMの音源制作やラジオキャンペーンソングの編曲、オリジナル曲の制作など多方面で活動中。



菅田かおり *Kaori Sugata*

仙台在住のジャズボーカリスト。
大学卒業後6年間会社勤めを経験、1999年渡米。NYでの音楽修行、活動を経て帰国後、東北仙台を拠点にコンサートやライブを行う。2007年に初のリーダージャズアルバム「Why Was I Born」で全国デビュー。HMVショップ2007年12月付ジャズボーカル部門チャート売り上げ1位を獲得。

2018年3月10日東北出身の女性ジャズミュージシャン二人によるジャズユニット「レディやまねこ」でCDアルバム「Let them talk」をリリース。グラミー賞2011年最優秀ニューエイジ・アルバム賞のエンジニアでもある加藤明氏との渾身の作品を発表した。代官山葛屋書店、新宿ピットイン等にてCD発売ライブ、全国にてプロモーション中。東北各地でジャズライブやイベント等、音楽や文化で東北、地域を楽しむ様々な活動も展開中。



齋藤 寛 *Hiroshi Saito*

宮城県仙台市在住のパーカッションリスト。
20代にブラジル音楽に出会い、ブラジル音楽バンド「Areia Branca」、ショーロユニット「Choro em po」を結成。その後、本格的にパーカッションリストとして様々なジャンルで活動。

打楽器をコミュニケーションツールとして活用した独自の「打楽器ワークショップ」を様々な施設や市民センター、音楽大学や楽器店などで開催。財団等を通じ、数多くの小学校で打楽器を用いたアウトリーチ活動も行っている。その他、セミナーやレッスン、教則本の執筆なども行い幅広く打楽器の魅力を広めている。地元である仙台を拠点として活動している「MONKEY MAJIK」のサポートパーカッションとして、全国ツアーやレコーディングに参加している。



大垣涼太 *Ryota Nagaoka*

1986年生まれ。宮城県仙台市出身。
10歳から友人の影響でギターを始める。音楽専門学校を卒業後、英国 trinity college of music に留学。その後 NY 滞りを経て、帰国。東京で作編曲や演奏を中心に活動し、現在は仙台に拠点を移し活動している。

を経て、帰国。東京で作編曲や演奏を中心に活動し、現在は仙台に拠点を移し活動している。



成田真梨菜 *Makina Narita* (妄想エンジン全開娘)

現代美術家。1993年、仙台市生まれ。
人と動物の共存共栄をテーマに絵画、立体などを制作している。高校時代に画家ジミー大西氏と絵画を共同制作。古川こころのホスピタルグリーンヒルズでは一階壁画を担当。JR 総連 30 周年記念絵画 100 号お買い上げ（新社屋に設置）や厚生労働省に F80 号の絵画寄贈、映画ハリーポッターなどの造形美術監督ピエール・ボハナ氏と共演のほか、個展、海外グループ展多数（アルメニア・韓国・台湾他）。

を担当。JR 総連 30 周年記念絵画 100 号お買い上げ（新社屋に設置）や厚生労働省に F80 号の絵画寄贈、映画ハリーポッターなどの造形美術監督ピエール・ボハナ氏と共演のほか、個展、海外グループ展多数（アルメニア・韓国・台湾他）。